

札幌みんなのサイクル ポロクル

実施・運営事業者：認定NPO法人ポロクル

システム提供：株式会社ドコモ・バイクシェア / 運営協力：特定非営利活動法人ezorock

沿革 2011年よりシェアサイクル事業を開始。2019年に株式会社NTTドコモと連携し、新システムを導入。

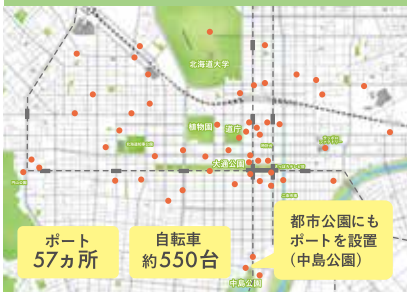


WEBサイト



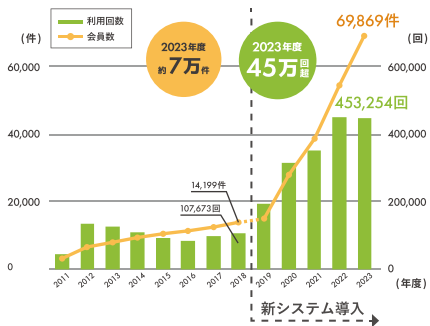
01 2023年度実施概要 4月9日(日) - 11月12日(日)の218日間

PORT MAP ▶▶ エリアは12km²



利用料金 | 1回会員 165円/30分
月額会員 3,300円/月

会員登録件数(累計)・利用回数(年別)

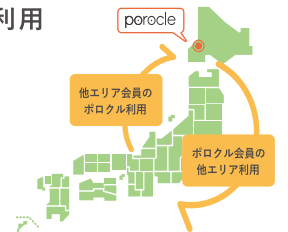


1日平均利用回数	1日最大利用回数	1日平均回転数	1日最大回転数
2,079回	3,076回	4.2回	6.3回

他エリアとの相互利用

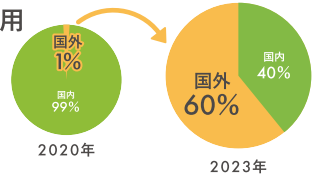
同じIDで他エリアのシェアサイクルが使える!

いずれの利用回数も連携を開始した4年前の10倍に!



インバウンド利用

海外旅行者の利用がコロナ禍前の水準まで回復!



※対面窓口購入分のみ集計

課題解決に向けた取組

- 課題：サービス品質の低下発生 再配置、メンテ、バッテリー交換等の稼働増。昨今、燃料や部材が高騰。
- 対策：月額基本料金改定 2023年より月額基本料金を改定。(2,200円▶3,300円)
- 結果：サービス品質向上! 月額会員数・利用回数とも2割減少したものの、サービスは維持・向上。

02 啓発活動・その他附帯事業

認定NPO法人ポロクルは、シェアサイクル事業を通してまちづくり・ひとづくり・魅力づくりに貢献すべく、様々な事業に取り組んでいます。

災害協定連携訓練



9月1日「防災の日」に、札幌開発建設部との「災害時における相互協力に関する協定」に基づいた災害協定連携訓練を実施。シェアサイクルの貸与訓練や、道路情報発信訓練、被災状況調査訓練など、相互協力が円滑に実施できるよう確認しました。

啓発活動



自転車利用時のルール・マナーの啓発活動に参加し、「矢羽根型路面表示」の周知や路線上のデモ走行などを行いました。

自転車広告

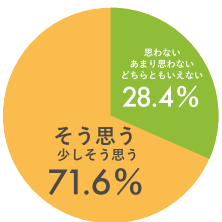


全550台の車両に、5社の広告を掲出しました。※写真は公益財団法人アイヌ民族文化財団様の「ウポポイ」の広告

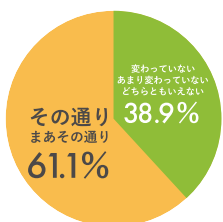
03 効果検証

2023年11月実施 ポロクル利用者アンケートより(回答者数:1,200名)

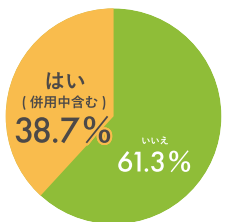
Q ポロクルに乗ることで爽快感や活気が出ましたか?



Q ポロクルに乗ることで行動範囲が広がりましたか?



Q ポロクルを利用するようになったのは、マイ自転車からの転換ですか?



Q 目的地まで移動する際に、ポロクルと組み合わせて利用している交通手段は?(複数回答可・上位3つをピックアップ)

ポロクルのみ	地下鉄	JR
51.8%	33.8%	21.0%

Q どのような場所の近くにポートがあれば、ポロクルを利用する頻度が増えますか?(複数回答可・上位3つをピックアップ)

地下鉄駅	商業施設	JR駅
69.6%	51.6%	42.6%

04 今後の展開 (キーワード)

公益性を高める取組や活動を推進していく! ※2023年12月札幌市自転車活用推進計画策定

- 環境負荷の低減
- 観光支援(地域活性化)
- 健康増進
- 公共交通との連携(生活利便性向上)
- 駐輪場需要の削減
- 自転車安全利用